
J A O 2 . 外為法 補正申請

業務コード	業務名
J A B	外為法 補正申請

1. 業務概要

外為法関連の許可承認に必要な申請書に対する補正済みの申請書及び添付書類等を送付し、処理結果として「整理番号」を取得する。

2. 入力者

輸出入者

3. 制限事項

①添付ファイルのファイル名に外字は使用不可とする。

4. 入力条件

(1) 添付ファイルチェック

(A) 共通チェック

なし。

(B) 業務個別チェック

①添付ファイルに拡張子「. jet」のファイルが1つだけ存在すること。

②添付ファイル数が、10ファイル以内であること。

③添付ファイル名が、100バイト以内であること。(拡張子含む。)

(2) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

(3) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」を参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」を参照。

(4) システム状態チェック

本業務を行う場合は、貿易管理サブシステムが手続き可能な状態であること。

(5) DB関連チェック

(A) 利用者

①利用者マスタDBに登録されている利用者であること。

②申請者個別情報DBに登録されている利用者であること。

③補正元案件の申請者と同一であること。

(B) 申請種類番号

申請種類番号マスタDBに登録されている申請種類番号であること。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-0000-0000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。)

(2) 整理番号採番処理

「整理番号」を払い出す。指定された「整理番号」を元に台帳情報をシステムへ登録する。

(3) 申請書登録処理

入力申請書類ファイル（申請書、添付書類、申請書メタファイル）をシステムに登録する。

(4) 申請受信処理

申請書の受付処理を行う。申請者と申請担当者に受付通知のメールを送信する。

(5) 出力情報出力処理

後述の出力情報の出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
外為法 補正申請書送付結果情報	なし	入力者

7. 特記事項

入力可能な「申請種類番号」は以下のとおり

申請種類番号	申請様式名称	申請種類番号	申請様式名称
100	輸出許可申請	500	輸入割当申請
109	輸出許可内容訂正申請	509	輸入割当内容訂正申請
110	一般包括輸出・役務（使用に係るプログラム）取引許可及び特別一般包括輸出・役務（使用に係るプログラム）取引許可申請	600	輸入 割当承認同時申請割当・承認申請-HCFCと臭化メチル
130	特定包括輸出許可及び特定包括役務取引許可申請	609	輸入 割当承認同時内容訂正申請割当・承認内容訂正申請-HCFCと臭化メチル
150	役務取引許可申請	700	輸入承認申請（2の2号承認含む）
159	役務取引許可内容訂正申請	709	輸入承認内容訂正申請（2の2号承認含む）
160	一般包括役務取引許可及び特別一般包括役務取引許可申請	800	輸入2号承認申請
200	輸出承認申請（共通）	809	輸入2号承認内容訂正申請
209	輸出承認内容訂正申請（共通）	B10	事前確認申請（水産物）
210	輸出承認申請（麻薬等原材料）	B19	事前確認内容訂正申請（水産物）
219	輸出承認内容訂正申請（麻薬等原材料）	B20	事前確認申請（ワシントン）
230	輸出承認申請（オゾン）	B29	事前確認内容訂正申請（ワシントン）
239	輸出承認内容訂正申請（オゾン）	B30	事前確認申請（かに）
240	輸出承認申請（パーゼル）	B39	事前確認内容訂正申請（かに）
249	輸出承認内容訂正申請（パーゼル）	B40	事前確認申請（まぐろ）
250	輸出承認申請（ワシントン）	B49	事前確認内容訂正申請（まぐろ）
259	輸出承認内容訂正申請（ワシントン）	C20	事前同意相談申請
270	輸出承認申請（有害化学物質及び特定水銀）		
279	輸出承認内容訂正申請（有害化学物質及び特定水銀）		
410	包括輸出承認申請（麻薬等原材料）		